

発注前確認事項一覧表  
(山岳トンネル詳細設計照査)

業務名： \_\_\_\_\_

発注者名： \_\_\_\_\_

確認の日付： 平成 年 月 日 \_\_\_\_\_

	総括調査員	主任調査員	調査員
発注者印			

発注前確認事項一覧表

No	項目	主な内容	確認資料	該当 対象	確認	備考
1	設計の目的・主旨	1) 施設の目的は理解しているか。 2) 関連する他事業はあるか。 3) 全体計画、暫定計画は明確になっているか。				
2	設計の範囲、内容、数量、履行期間	1) 予備設計があるか。 2) 予備設計の内容と問題点は明確になっているか。				
3	路線名、トンネル名、計画区間、工事	1) 計画区間は決定しているか。 2) 暫定供用の計画はあるか。 3) 工事時期は決定しているか。				
4	設計条件	1) 道路規格は決定しているか。 2) 設計速度は決定しているか。 3) 設計交通量は求めてあるか。 4) 考慮すべき交通網の有無。 5) 幅員構成は決定しているか。 6) 暫定計画、将来計画と整合しているか。				

発注前確認事項一覧表

No	項目	主な内容	確認資料	該当 対象	確認	備考
5	設計（トンネル）	1) 新設・拡幅・改築のいずれか。 2) トンネルの概要を把握しているか。 3) 設計荷重が決定しているか。 4) 考慮すべき特殊条件が明確になっているか。				
6	施工上の基本条件	1) 運搬路、迂回路、架設ヤード確保の見通しはあるか。 2) 工事時期と工程が明確になっているか。 3) 発生ズリの処理方法、運搬の有無が明確になっているか。 4) 工事用電力は確保できているか。 5) 工事用用水は確保できるか。 6) 排水基準は明確になっているか。 7) 仮設橋、仮設ステージ等の仮設構造物は設置するか。 8) 片押し又は両押しか。 9) トンネルに付属する諸施設の用地は確保されているか。 10) 損失補償の検討はなされているか。 11) 環境条件（都市部、土被り等）の特殊条件の有無。 12) 有害物の問題が明確になっているか。				

### 発注前確認事項一覧表

No	項目	主な内容	確認資料	該当 対象	確認	備考
7	関連機関との調整	1) 河川との調整が済んでいるか。 2) 道路管理者との調整が済んでいるか。 3) 環境（公園）管理者との調整が済んでいるか。				
8	計画条件の確認	4) 鉄道との調整が済んでいるか。 5) 警察との調整が済んでいるか。 6) 消防との調整が済んでいるか。 7) 地元及び地権者との調整が済んでいるか。 8) 関係企業者（電気、ガス、水道等）との調整が済んでいるか。 9) 法令等に基づく権利の調整が済んでいるか。 10) 抗口付近の用地買収範囲及び区分地上権設定の方法が明確になっているか。				
9	既往資料の確認	1) トンネル予備設計の問題と内容が明確になっているか。 2) 道路、橋梁等の予備設計あるいは詳細設計の内容と問題点が明確になっているか。 3) トンネル地質の内容と問題が明確になっているか。 4) トンネル構造の概要と問題点が明確になっているか。				

### 発注前確認事項一覧表

No	項目	主な内容	確認資料	該当 対象	確認	備考
1 0	付帯施設の必要性	5) 二期線工事の場合、一期線工事の計測データ等が整理されているか。  1) バス駐車場の設置の必要性が明確になっているか。 2) 非常用施設の配置計画の必要があるか。 3) 換気施設検討の必要があるか。 4) トンネル内視環境改善のための内装を行う必要があるか。				
1 1	コスト縮減	1) 予備設計で提案されたコスト縮減設計留意書はあるか。				
1 2	建設副産物対策	1) リサイクル計画書の作成を特記仕様書に明示しているか。				